

社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団

矢川保育園

2024 年度正規職員（保育士）採用案内



社会福祉法人

くにたち子どもの夢・未来事業団



【法人の概要】

くにたち子どもの夢・未来事業団は、国立市が設立母体の社会福祉事業団として、2019（令和元）年9月2日に設立された社会福祉法人です。

当法人は、国立市が推し進めるソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、その一環として、2021（令和3）年度から保育運営をはじめ、保育・幼児教育環境を積極的に向上させるべく、必要な調査・研究・実践に熱意をもって取り組んでいきます。

そして、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立した生活を営むことができるよう、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指してまいります。

■法人名 社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団

■設立日 2019（令和元）年9月2日

■事業目的 ○第二種社会福祉事業 （イ）保育所の経営 （ロ）一時預かり事業の経営
○公益を目的とする事業 保育、幼児教育その他児童福祉に関する調査研究及び研修事業、その他地域の児童福祉向上に資する事業

■事業団の経営理念・基本目標・経営方針

◇経営理念

くにたち子どもの夢・未来事業団は、ソーシャル・インクルージョンのまちづくりの理念の下、全ての人々が共に生き、子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光輝き、自立した生活を営むことができるために、乳幼児期からの丁寧な関わりによる育ての保障と子育て家庭の豊かな暮らしにつながる取組を追求します。

◇基本目標

豊かな子育て環境を創造するため、その源となる自然や地域の文化を重んじ、多世代・多様な主体が関わるような地域社会の活性化とそれと連動した子ども育成活動を充実させるとともに、乳幼児からの保育・幼児教育を充実させ、その質を高めていきます。

この取組をもって、次世代育成のまちづくりに貢献し、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指していきます。

◇経営方針

- ① 事業の実施に当たっては、一人ひとりがかけがえのない存在であると認められ、年齢、性、しょうがい、国籍、その他あらゆる事柄に起因する差別を受けることなく、共に暮らせる環境づくりに取り組みます。（基本原則・平等性）
- ② 子どもの育成を第一に考え、子育て家庭の声を大切に、支援のニーズを的確に把握し実行します。（信頼性・必要性）
- ③ 施設運営や子育て関連事業の実施に当たっては、安全・安心を心がけ、信頼される運営に努めます。（信頼性・安全性）
- ④ 地域の共生という視点に立ち、地域の交流と力を大切にして、日頃から地域に根ざした活動をもって、地域全体で子育て家庭を支援する取組を進めます。（公共性）
- ⑤ 子育て家庭の生活が豊かになるための取組を進めるに当たっては、創意工夫に心がけ、魅力的かつ創造的な取組を先駆的に進めるよう努めます。（発展性・創造性）
- ⑥ 職員一人ひとりが生きがいをもって安心して働くことができ、組織全体が活性化し発展できる組織風土を造ります。（発展性・効率性）

■理事会役員

理事（9名）

氏名	役職・経歴等	備考
シオミ トシユキ 汐見 稔幸	東京大学名誉教授、白梅学園大学名誉学長 一般社団法人家族・保育デザイン研究所理事	理事長
タイラ ヤスヒロ 平 康浩	くにたち子どもの夢・未来事業団事務局長	
ドイ アキコ 土井 晶子	東京女子体育大学・同短期大学教授	
ホシヤマ アサギ 星山 麻木	明星大学教授	
オザワ タカフミ 小澤 崇文	国立市私立幼稚園協会会長	
クリキ ユタカ 操木 豊	国立市教育委員	
サエキ モトユキ 佐伯 元行	国立市私立保育園園長会会長	
ニシ ヒロミ 西 弘美	元国立市教育センター長	
ハタ コウシロウ 秦 好史郎	絵本作家	
イワイクミヨ 岩井久美子	矢川保育園園長	

監事（2名）

氏名	役職・経歴等	備考
カサイ カナ 笠井 香奈	弁護士（明日の風法律事務所）	
ミタ トオル 三田 徹	税理士（三田会計事務所）	

理事長からのご挨拶

“幸せに生きたい”という願いは、長い人類の歴史のなかで誰もがずっと持ち続けてきたものです。

その“幸せに生きるための力”を身に着けるため、人間は子どもたちに思いを込めて<育てる>という営みを行ってきました。

これまで人間が幸せに生きるため大事にしてきたことが3つあります。“体で覚える事”“みんな考え議論すること”“他者と豊かに関わること”。体に文化やワザを刻み込むことで、達成感を得、文化を創り出します。みんなていろいろ話合い、やっと生まれたアイデアや発見のなかでとても大きな感動を得ます。お互いの心が理解できて、豊かな共感の中で、人間にとっての幸せを感じられるものです。そして、何よりも子どもを真ん中に親子が共感し合い、そして、家庭がいろいろな人や地域と豊かに関わり、幸せを感じながら生きることが大事です。

人間が大事にしてきたこれらの事を、乳幼児期から保育・幼児教育のなかでていねいに身に着けていくことが、生きる力に繋がります。これこそが事業団がこれから取り組む重要なテーマとなります。

国立の子どもが幸せになってほしい、そのために事業団に何ができるか、何をすべきか。市と両輪になって、事業団の取り組みが、子育て支援の中核的な役割を果たしていくことを切に願い、“子どもの夢と未来”に向かって、みなさんと共に考え取り組んでまいります。

理事長 汐見 稔幸



1. 採用職種、採用予定人数及び勤務場所

(1) 職種

保育士

(2) 業務内容

社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団が運営する矢川保育園の保育業務等

(3) 採用予定人数

正規職員 保育士 若干名

(4) 勤務場所

矢川保育園（国立市富士見台四丁目 17 番地の64）

2. 受験資格

次の要件をすべて満たす人が受験できます。

・年齢

1977（昭和52）年4月2日以降に生まれた方

・資格等

2024（令和6）年度採用において、2024（令和6）年3月31日までに、保育資格を有する人又は取得する見込みの人也可

※幼稚園教諭免許があれば尚可。

・地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない人

3. 採用予定年月日

2024（令和6）年5月1日以降

4. 選考日程・内容

1次選考

選考方法：書類選考

日程： 2024（令和6）年4月以降

2次選考

選考方法：面接

日程： 2024（令和6）年4月以降

※2次選考日時等は、1次選考合格者に通知します。

選考方法・最終合格発表

※第1次選考は、提出いただいた書類により選考し、また、第1次・第2次選考結果を総合的に判断し、最終合格者を決定します。

※合否にかかわらず、選考受験者全員に結果を通知します。

5. 勤務条件等

(1) 雇用形態

社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団 正規職員

(2) 勤務時間・休暇等

① 勤務時間

保育士…7時10分～19時25分間のシフト勤務
1日実働7時間45分

② 勤務日

原則として月曜日から土曜日のうち週5日勤務（週休2日制）、1週あたり38時間45分勤務のシフト制

③ 年次有給休暇等

年間20日※採用月に応じた休暇付与
その他特別休暇（慶弔休暇、妊娠出産休暇、夏季休暇、介護休暇、育児・介護休業等）があり、それぞれ規程により取得可能

④ その他

社会保険、労働保険加入、退職金制度あり
育児や介護のための所定労働時間短縮制度あり
国立市保育従事職員宿舍借上げ支援事業に基づき、賃料補助制度あり（補助対象条件・期間・上限額等あり）

(3) 給与

当法人職員給与規程により処遇

① 初任給

保育士

【月額】2年制短大卒 205,710円～（経験等による・処遇改善手当を含む）
4年制大卒 230,910円～（経験等による・処遇改善手当を含む）

経験者採用については、経験年数を考慮した等級を定め、初任給を決定

② 賞与

令和6年度見込み：年間4.65月分（6・12・3月に支給）

ただし、採用1年目の最初の賞与については、勤務した期間に応じて支給

③ 諸手当

扶養手当：配偶者、子、父母等、対象に応じた手当額を支給。

住居手当：15,000円（35歳未満の借家・貸間に居住する世帯主が対象、宿舍借り上げ支援事業との併給は不可）

その他、規定に基づき、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等を支給

④ 退職手当

独立行政法人福祉医療機構及び東京都社会福祉協議会従事者共済会の退職金共済制度に加入

⑤ その他

定期昇給は年 1 回、業務評価による昇給制度あり

6. 福利厚生

(1) 加入保険

健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険

(2) 健康管理

定期健康診断、インフルエンザ予防接種助成（自己負担あり）など

(3) 福利厚生

旅行、レジャー施設・飲食店等の割引等あり

7. 研修制度

当法人の職員研修、キャリアアップ研修、その他、自主研修制度あり

8. 申込手続

【提出書類】

① 所定の採用試験申込書兼履歴書用紙

② 上半身脱帽、正面向き4cm×3cmの写真（3か月以内に撮影）を貼付すること。

③ 返信用封筒 1通

長形3号（120mm×235mm）の封筒に郵便番号、住所及び氏名を記入の上、84円の切手を貼ること。

④ エントリーシート

⑤ 保育士証の写、幼稚園教諭の免許の写（免許所有者）

※試験に関する提出書類は一切お返ししません。

※取得した個人情報は、適切に管理し、採用事務以外には利用しません。

【提出期限】

令和6年4月19日（金）必着

【書類送付先】

下記の住所まで提出書類を持参又は郵送ください。

（持参する場合は、くにたち未来共創拠点矢川プラス 2階受付へ 17時まで）

問い合わせ先

社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団

法人経営室 担当 木暮(きぐれ)

〒186-0003 東京都国立市富士見台4丁目17番地の65

くにたち未来共創拠点矢川プラス

T E L 042-505-6226

E-mail sec_keiei@kunitachi-j.or.jp

U R L <https://www.kunitachi-j.or.jp>

資料編

1. 矢川保育園の概要

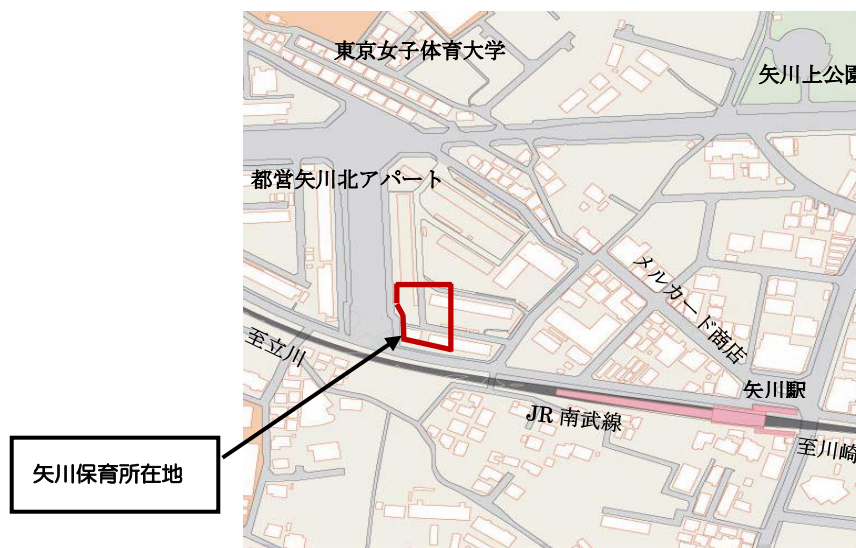
矢川保育園は、国立市の公立保育園4園のうち、2園目の公立保育園として1971（昭和46）年に、都営矢川北アパート19号棟の1階部分を東京都より借用し開園しました（旧園舎）。保育園敷地はJR南武線 矢川駅の北西250m程の距離に位置し、道路をはさんでJR南武線の線路に面しています。周辺には、市立第六小学校、市立第二中学校、東京女子体育大学・東京女子短期大学が控えています。矢川駅から保育園へは地域を大切に作るメルカード商店街がつながり、保育園から200m東には、南東へ流れる清流“矢川”流れ、その川岸に造られた小さな公園“矢川いこいの広場”、また 徒歩10分圏内には、矢川上公園や矢川緑地なども控え、保育園児や地域の子どもたちが、地域の人との交流と自然に触れることができる豊かな環境に恵まれた地域です。

2013（平成25）年12月には、東京都の都営矢川北アパートの建て替え工事に伴う耐震調査を受けて、都営矢川北アパートの保育施設の耐震基準が、市の基準値に満たないため現在の園舎（谷保6800-2他）へ移転しました。

その後、国立市は、2017（平成29）年に、市の財政健全化の施策検討を経て、公立保育園の民営化の方向性を整理し、「国立市保育整備計画」を策定するなかで、国立市が「社会福祉法人国立市社会福祉事業団」を設立し、矢川保育園を運営することとしました。

2019（令和元）年9月2日に、社会福祉法人くにたち子どもの夢・未来事業団（汐見稔幸理事長）を設立し、2021（令和3）年度からの矢川保育園の事業団運営による新園舎にて保育をはじめています。

また、今後、矢川保育園東側隣接地には、国立市公共複合施設（矢川児童館・子ども家庭支援センター・幼児教育センター等）の建設が予定されています。



2. 保育園の基本理念・基本方針（令和3年度施行）

基本理念	<p>(1) ソーシャル・インクルージョンの理念の下、子どもの最善の利益とかけがえのない生命を守る。</p> <p>(2) 子ども一人ひとりが夢と希望を叶え、未来に向かって光り輝き、自立できる子どもを育成する。</p>
基本方針	<p>(1) 生涯にわたる人間形成の基礎を担う重要な乳幼児期に人への安心と信頼を育みます。</p> <p>(2) 全身を使って楽しく遊び、食事、睡眠、排泄等の快い生活習慣を身につけていきます。</p> <p>(3) 自分の体「命」を大切に、「自分と同じように大切な仲間」と共感できる心を育てます。</p> <p>(4) 人との関わりを通して、一人一人が自分の気持ちや考えを十分に表現できる豊かな心を育てます。</p> <p>(5) 保護者・家族の生活を支える一役を担い、地域の子育て家庭や保護者を支援していきます。</p>

3. 保育内容

■園目標

『みんなで 楽しくあそぼう… 明日も！』

○人と人とのつながりを通して、自分も他人も認め合い、大切にできるように。

○遊びは子どもたちの生活そのもの……自分から動き、取り組んで遊ぶことで、健康な身体や自分で考え判断する力、創造する力を養う。

○今日の友だちの楽しさを、明日へつなげていけるように。

■主な行事

—春♪—

入園進級式、春の遠足

—夏♪—

七夕まつり お泊り保育（5歳児） 夏まつり（保護者と共催）

—秋♪—

運動会 秋の遠足（2～5歳） いも煮 ごっこ遊び

—冬♪—

餅つき 豆まき 大きくなったお祝い会（全園児がお互いの成長を喜び合う）

すもう大会（3～5歳）乳児遠足（徒歩で）卒園遠足 卒園式 クッキーパーティ（卒園児とのお別れ会）

—通年♪—

保育参観 保護者懇談会 誕生会（毎月）

■取組・特徴

○クラス単位の保育だけではなく、日々の交流の中で異年齢での関わり合いを大切にしています。

幼児3クラスの縦割りでのグループ活動、幼児と乳児が手を繋いでの散歩、各種行事中での交流、幼児のお手伝い活動など。

○アレルギー児への食事配慮をしています。

給食は、添加物の入っていないもの、国産のものをできる限り使用しています。

○保護者相談（電話での相談、見学に来た際の相談を行っています）

○地域交流（夏まつりには、近隣の方に呼びかけ参加いただいています）

社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団

〒186-0003 東京都国立市富士見台 4 丁目 17 番地の 65

T E L 042-505-6226

E-mail sec_keiei@kunitachi-j.or.jp

U R L <https://www.kunitachi-j.or.jp>

